

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市生涯学習センター11 館、南部勤労者福祉センター及び小鹿老人福祉センター		
課 名	生涯学習推進課・商業労政課・高齢者福祉課		
指定管理者名	公益財団法人 静岡市文化振興財団		
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日		
評価委員会 開催年月日	平成 25 年 6 月 14 日 (金)		
評価委員 ※ () 内は職名 等を記載してく ださい。	<u>①安本 睦 (委員長：文化スポーツ部長)</u> <u>②猿田 真嗣 (市民委員：常葉大学教育学部教授)</u> <u>③菅野 文彦 (市民委員：静岡大学教育学部教授)</u> <u>④中村 正史 (内部委員：文化振興課長)</u> <u>⑤望月 茂昭 (内部委員：生涯学習推進課長)</u> <u>⑥久朗津尚代 (内部委員：高齢者福祉課長)</u> <u>⑦笠井 貴人 (内部委員：商業労政課雇用労働政策担当課長)</u>		
評価点 (各委員平均点)	162.6 点	評価	A・ <u>B</u> ・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>生涯学習センターの運営においては、どの分野においても、おおむね事業計画に沿った良好な運営が行われている。</p> <p>南部勤労者福祉センターの運営においては、勤労者等の文化教養の向上、健康増進、余暇の充実を目的とした各種事業が実施されている。</p> <p>小鹿老人福祉センターの運営においては、高齢者の生きがいきづくり・仲間づくりを主とした教養講座が実施されている。</p> <p>講座等の事業においては、十分な講座数をこなしており、内容の工夫も見られた。さらに職員の研修派遣なども行い、スキルアップを図っている。しかし、今後の課題として、現代的課題・地域課題等への取り組みを深めて欲しい。</p> <p>なお、今回の評価にあたり、利用者満足度調査の結果によると、施設ごとではばらつきが見られるため、組織全体で苦情処理等の市民対応力を向上させるなど、市民サービスに努め、利用率の向上につなげるよう、より一層の努力をして欲しい。</p>		